

# ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前地区コミュニティセンター内  
TEL 0164-64-2387 FAX 0164-64-9090 ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

## 生活福祉資金貸付制度のご案内

「生活福祉資金貸付制度」は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談・支援により、経済的自立と生活の安定を図ることを目的とした公的な貸付制度で、厚生労働省の要綱に基づき、運営されています。実施主体は北海道社会福祉協議会、相談や借入申請等を苫前町社会福祉協議会で受け付けています。

民生委員や社協により、相談から償還（返済）が完了するまで、貸付けを行うことが世帯にとって有効か、貸付け後に困りごとは生じていないか等、世帯の自立に向けた継続した支援が行われます。

総合支援資金、緊急小口資金、教育支援資金などの種類がありますが、8月末までは、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮対策として特例貸付も実施されていますので、お気軽にご相談ください。

※特例貸付に関するお問い合わせは、特例貸付コールセンター（フリーダイヤル 0120-321760）へ  
受付時間 9:00～18:00（土日・祝日を含む）



### 生活福祉資金は…

- 「世帯」に対する貸付です。
- 貸付により「経済的な自立が図られる」と見込めることが必要です。
- 民生委員等の相談・支援が必要です。
- 他の貸付制度及び公的支援を優先してご利用いただきます。
- 事後申請は貸付対象外です。（一部例外あり）

## 福祉体験学習が行われました

毎年度実施されている古丹別小学校（山口清敏校長）4年生の福祉体験学習（地域学校協働活動）が、6月23日、社協職員・町公民館職員を講師役に行われました。

当日出席した7名の児童は、2つのグループに分かれて車いす体験、視覚障害体験、高齢者体験の3種類のメニューを順番に疑似体験しました。車いすに試乗して操作方法を学んだり、アイマスクを着けて白杖の感触を頼りに歩いたりといった体験を経て、ハンディキャップを持つ人の気持ちや、支える人としての気持ちなどについて、お互いの感想を共有しながら、学習を深めました。



## 赤い羽根ご当地ピンバッジのデザイン完成！

今年度の赤い羽根ご当地ピンバッジデザインがいよいよ完成しました。前回広報でもお知らせしていますが、香川在住の伊藤沙智さんのデザインをもとにしたものに加え、昨年に引き続き、お馴染みのカントリーサインを用いたバッジを作成します。

さらに、北海道共通デザインの「北のどうぶつ～キタキツネ～」 「初音ミク」 「雪ミク」の3種類のデザインを合わせ、計5種類のバッジで今後の赤い羽根共同募金運動を盛り上げていきます。募金額500円につき、ご希望のバッジいずれか1つを進呈しますので、地域の皆様からのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

バッジは、7月中旬以降、社協事務局のほか、町内の赤い羽根協力店にて頒布の予定ですので、お気軽にお問い合わせください。



# 令和2年度社会福祉法人苫前町社会福祉協議会決算について

## ◎ 資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目		決算額	勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入		収入		
	会費収入	365,500	施設整備等収入計(4)		
	寄付金収入	589,968	固定資産取得支出	1,164,752	
	経常経費補助金収入	24,841,427	ファイナンス・リース債務の返済支出	232,320	
	受託金収入	319,760	施設整備等支出計(5)	1,397,072	
	事業収入	625,104	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,397,072	
	介護保険事業収入	7,833,896	その他の活動による収入		
	障害福祉サービス等事業収入	604,691	積立資産取崩収入	221,256	
	受取利息配当金収入	84	その他の活動収入計(7)	221,256	
	その他の収入	193,100	積立資産支出	1,987,757	
	事業活動収入計(1)	35,373,530	その他の活動による支出	300,000	
	支出		その他の活動支出計(8)	2,287,757	
	人件費支出	25,330,892	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 2,066,501	
	事業費支出	1,993,951	予備費支出(10)		
	事務費支出	4,240,047	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 619,113	
助成金支出	344,000				
その他の支出	620,180				
事業活動支出計(2)	32,529,070				
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,844,460	前期末支払資金残高(12)	2,372,105		
		当期末支払資金残高(11)+(12)	1,752,992		

決算書及び事業報告書については、関係法令の定めに従い、社協事務所において閲覧することができます。また、インターネット上では、財務諸表等電子開示システムにより公表されているほか、社協ホームページからダウンロードにより入手することも可能です。

## 日常生活自立支援事業をご存じですか？

この事業は、高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じていて、在宅で生活している方を対象に、「生活支援員」が訪問して、日常生活の心配ごと、困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きのお手伝いや、日常生活費の管理をお手伝いする事業です。この事業を利用するためには、具体的な援助内容を理解できる判断能力が必要ですが、医師による認知症の診断や、療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の有無は問いません。

サービス利用の際には料金が発生しますが、相談は無料ですので、ご自身やご家族のことで気になる方は、お気軽に社協へご相談ください。

## まちなかサロン・ふれあい倶楽部のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のために延期していた「まちなかサロン」ですが、苫前地区コミュニティセンターにて、いよいよ7月20日に第1回目の開催となります。これまで同様、運営ボランティアと参加者とが和気あいあいと会話などを楽しみながら過ごせる場所にしたいと考えていますので、お気軽にお立ち寄りください。

また、8月2日には今年度第2回のふれあい倶楽部を開催します。午前中はフラワーアレンジメント、午後からはふまねっと運動を行いますので、たくさんのご参加をお待ちしています。

どちらの事業も、運営のお手伝いをさせていただくボランティアさんを随時募集していますので、興味がおありの方は、ぜひ会場へお越しいただき、事業の様子をご覧ください。

## 第41回 町民ソフトボール大会

職場や地域の仲間など、今年も多くの参加をお待ちしております。

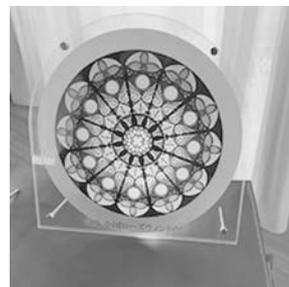
- 日 程 8月1日(日)  
 時 間 開会式：8時30分 競技開始：9時00分  
 場 所 苫前町野球場ほか  
 対 象 中学生以上の町民（苫前町に通勤・通学されている方も参加可）  
 参加料 1チーム3,500円  
 申込み 7月21日(水)までに参加申込書に参加料を添えて公民館へ提出してください



## 公民館講座「紙のステンドグラス ローズウィンドウ体験」

ローズウィンドウとは、教会の美しく飾った円形のステンドグラス「薔薇窓」をさす言葉です。ステンドグラスを紙で再現するローズウィンドウづくりを体験してみませんか。

- 日 程 8月7日(土)  
 時 間 13時15分～15時15分  
 場 所 苫前町公民館  
 講 師 日本ローズウィンドウ協会 認定講師 中川 千紗胡 氏  
 \*オンライン接続で受講します  
 対 象 成人の町民（定員：先着10名）  
 材料費 600円  
 持ち物 必須／ハサミ、スティック糊、シャープペンシル、ボールペン、消しゴム、  
 お持ちの方／デザインカッター、カッター版、クリアファイル（持ち帰り用）  
 申込み 7月30日(金)までに公民館（☎65-4076）へお申し込みください

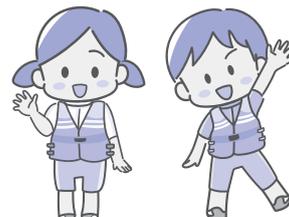


## 水辺の活動を楽しむために水辺の事故に備えよう！

暑くなると水辺のレジャーを楽しむ機会が増えます。水辺のレジャーは楽しいものですが、同時に重大な事故に気をつけなければならない時期でもあり、特に暑くなる7～8月には多くの事故が発生しています。

水辺の活動は、自然環境への興味関心が高まり、五感を強く刺激することによるリフレッシュ効果もあるなど、高い教育効果があることも分かっています。“危険だから”と水辺から遠ざけるのではなく、子どもたち自身が「自分の命は自分で守る」意識と技能を身につけ、さまざまな活動を通じて「生きる力」を伸ばしていくことも大切な経験といえます。

- ① 水辺に遊ぶ前に「天気予報を確認しよう！」
- ② 水辺で遊ぶときは「ライフジャケットを着よう！」
- ③ 水辺で遊ぶときは「一人で行かない！」
- ④ 溺れている人がいたら「飛び込まず助けを呼ぼう！」
- ⑤ 水に落ちたら「あわてず、浮いて助けを待とう！」



～あなたの学びを応援します～

**苫前町公民館**

☎65-4076 FAX 65-3220  
 Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

## 海の夏季安全推進活動

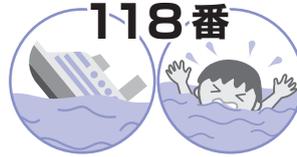
留萌海上保安部では、7月1日から8月31日まで海の夏季安全推進活動を実施します。

マリンレジャーシーズンも本番を迎え、夏休みには釣りに行かれる方も多くなりますが、釣りをする際には、足を滑らせ海中転落ということにならないように周りの状況を確認し十分注意するとともに、気象状況の把握、ライフジャケットの着用、複数での行動を心がけ、安全な釣りを楽しみましょう。

また、プレジャーボートを運航される方は、乗揚げや機関故障等の海難を防ぐため、船体・機関・燃料等の発航前点検、運航中の常時適切な見張りを行うとともに、ライフジャケットの着用、万一のための連絡体制の確保をお願いいたします。

### 【自己救命策3つの基本】

- ① ライフジャケットの常時着用
- ② 携帯電話などの連絡手段の確保
- ③ 海のもしものは118番



問合せ 留萌海上保安部交通課 ☎0164-42-0414

## 第22回 未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール

海上保安庁では、将来を担う子どもたちが海洋環境について考える機会を持つことで海への関心を高め、海洋環境保全思想の普及を図ることを目的として開催します。

応募期間 令和3年6月1日から同年9月6日

応募対象 小学生低学年の部（1年生から3年生） 小学生高学年の部（4年生から6年生）  
中学生の部

作品テーマ きれいな海で楽しく遊んでいる人々の様子

きれいな海を走る船の様子

海の生き物たちがいきいきとしている様子 等々

※応募用紙については留萌海上保安部HPからダウンロード可能となっております。

（留萌海上保安部HP <https://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/rumoi/>）

たくさんのご応募お待ちしております。

問合せ 留萌海上保安部警備救難課 ☎0164-42-9118

## イベントカレンダー

※日程は変更となることがありますので、予めご確認ください。

7月→8月

日	月	火	水	木	金	土
		7月 20 まちなかサロン (苫前地区コミュニ ティセンター) 午後1時30分～	21	22	23	24
25	26	27	28 留萌管内巡回無 料法律相談 (公民館) 午後1時～ 午後4時	29	30	31
8月 1 町民ソフトボ ール大会 (野球場ほか) 午前8時30分～	2	3	4 1歳6ヶ月児・ 3歳児健診 (公民館)	5	6 健康相談 (公民館) 午前10時～ 午前11時30分	7 本とあそぼう(公民館) 午前10時～午前11時 公民館講座「ステンド グラスローズウィンドウ 体験」(公民館)午後1時 15分～午後3時15分
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17 苫前町戦没者追悼式 (ふわつと) 午前10時55分～ 健康相談(苫前地区コ ミュニティセンター) 午前10時～午前11時	18	19	20	21

## 『苫前町地域応援券』を発行します

苫前町では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済対策として、昨年に引き続き町民の皆様(令和3年6月30日現在の住民基本台帳登録者)に対し、町内での飲食や買い物等にご利用いただける『苫前町地域応援券』を発行することいたしました。

本券は、取扱店すべてでご利用いただける「共通券(3,000円分)」と飲食店のみでご利用可能な「飲食券(2,000円分)」の合計5,000円分で、使用期間は令和3年8月1日から令和4年1月31日までとなっております。

地域応援券の交付は、7月末までに郵送で配布いたしますので、お受け取りのうえご利用ください。

(取扱店舗などの詳細については、同封の地域応援券チラシをご覧ください。)



問合せ 商工労働観光課 ☎64-2212

## 「夏の交通安全運動」が実施されます

～7月13日(火)から22日(木)の10日間(7月13日は飲酒運転根絶の日)～

7月は、暑さや長距離運転等による疲労から注意力が散漫となり、居眠り運転による正面衝突事故や車両単独事故、バイク事故が増加する傾向にあります。

眠気を感じたら直ちに休憩を取り、長距離運転はおおむね2時間おきに休憩しましょう。

また、飲酒をして車を運転すると、運動機能や判断能力が低下し、交通事故を発生させるリスクが高くなりますので絶対にやめましょう。

### 「光って安全!高齢歩行者無事故チャレンジ2021」

例年、秋の早まる薄暮時間から夜間において高齢歩行者の交通事故被害が多発していることから、高齢者を対象に夜光反射材を装着し、高齢者事故の防止を図る運動です。

チャレンジ終了後、抽選会及び無事故審査を行い、無事故達成者200人に対し、商品券2千円を贈呈します。

### 参加受付期間

令和3年6月1日から8月31日まで

### チャレンジ期間

令和3年9月1日から12月31日まで

### 参加者

道内居住の65歳以上の方(参加費:無料)

### 参加条件

受領した反射材を外出時に装着していること

問合せ 羽幌警察署 ☎0164-62-1110

## 「北海道立北の森づくり専門学院」(略称:北森カレッジ) 10月から出願受付

昨年4月、旭川市に開校した「北海道立北の森づくり専門学院(略称:北森カレッジ)」は、林業・木材産業の幅広い知識と確かな技術を2年間で身に付けられる専門学校で、北海道の森林づくりへの意欲に溢れた方を募集しています。

当学院は、「学院説明会」及び「オープンキャンパス」を開催しますので、興味がある方は、是非お申し込みください。

※都合がつかない方は、Web等の個別相談も受け付けております。

問合せ 北海道立北の森づくり専門学校  
☎0166-75-6163

生徒  
募集要項



オープン  
キャンパス  
オンライン



## 地域社会貢献事業

### 未来港公園駐車場の白線引き

令和3年度力昼地区復旧治山工事を実施の和秀・ハラダ経常建設共同企業体が6月23日～24日に未来港公園駐車場の白線引きを地域社会貢献事業として実施していただきました。

ありがとうございました。



## まちの施設を整備していただきました

### 花壇整備と清掃をして頂きました

～苫前町日赤奉仕団～

6月10日(木)に留萌信用金庫苫前支店横の広場で苫前町日赤奉仕団苫前分団(竹内美根子分団長)10名が周辺の清掃とマリーゴールドなどの植栽など花壇の整備を実施していただきました。

ありがとうございました。





# 小学生ギャラリー

## 古丹別小学校児童の作品

### 【家族で行ったレストラン】

1年 平田 結愛さん

家族みんなの分のジュース  
を作りました。お父さんとお  
母さんのために、えびとい  
くらのお寿司も作りました。



### 【レストラン】

1年 上田 采弥さん

お寿司を作るのを頑張り  
ました。ご飯は四角にし  
て、平べったく切った粘  
土を上に乗せてみました。



### 【宇宙が生まれました!】

2年 立松みのりさん

本当は、星と月の卵  
だったけど、星と月だ  
けではさびしいので、  
宇宙を生み出しました。



### 【深海に泳いでいるぼく】

2年 近藤 大仁くん

ぼくは深海で泳いでい  
ます。そして、ぼくは  
深海にいる生きものを  
探しています。



### 【きれいな夕日に大きなチョウ】

2年 森 晴紀くん

ぼくは夕日をなぜ描いた  
かというと、夕日を見  
るときれいでみんながハッ  
ッピーになれるからです。



### 【たまごの花火大会】

2年 中嶋 泰聖くん

たまごの花火大会にしたのは  
花火を見ているとあたたかい  
気持ちになるからです。かぞ  
くで見た花火はきれいでした。



### 【なががい人形】

3年 瀬川 莉愛さん

ふくろのつけか  
たを工夫しまし  
た。



ふくろのつけか  
たを工夫しまし  
た。

### 【虹色のつちのこパンダ】

3年 伊藤 真惺くん

顔の左右の色を  
変える  
ことを工夫しまし  
た。



### 【ゴーストの食事】

3年 明石 蒼平くん

細長いふくろに  
お花紙を入れる  
のが難しかった  
です。



細長いふくろに  
お花紙を入れる  
のが難しかった  
です。

## 新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。 「新しい生活様式」の実践をお願いします!

ご自身の症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「北海道スタイル」はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気しよう



3つの「密」を  
さげよう



いまは、  
きよりととって



テイクアウトや  
デリバリーも

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナ ワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウィルス 感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーコール)	24時間 (年中無共)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)